

国産食肉流通合理化緊急資金支援事業

1 事業の目的

飼料穀物価格の高騰により、肉畜の生産コストが上昇しているが、一方で、牛肉を中心に国産食肉の需要は低迷しており、地域に密着した販売網を持つ中小食肉事業者による国産食肉の需要の維持・拡大が急務となっているもののその経営環境は厳しさを増している。

このため、国産食肉の共同仕入等流通コスト低減に取り組む食肉卸売団体の円滑な資金調達のための債務保証体制を整備することにより、国産食肉の需要の維持・拡大を図り、もって配合飼料価格高騰下での畜産農家の経営改善を図る。

2 事業の内容

国産食肉の共同仕入など流通コストの低減等に取り組む食肉卸売事業協同組合等に対する債務保証体制の整備を行う。

- | | |
|-----------|------------------------|
| (1) 資金の使途 | 国産食肉の共同仕入れ・配送に必要な経費 |
| (2) 貸付期間 | 平成26年度 |
| (3) 貸付利率 | 融資機関の定める率 |
| (4) 償還期限 | 平成26年度末 |
| (5) 貸付限度額 | 審査委員会が決定する額（概ね4億円／件以内） |
| (6) 債務保証率 | 貸付額の100%以内 |

3 融資機関 商工組合中央金庫、銀行、信用金庫、信用組合等

4 事業実施主体 食肉卸売事業協同組合連合会

5 所要額 1,000百万円
(平成24年度補正予算額 1,000百万円)

6 融資枠 4,000百万円

7 事業実施期間 平成24～26年度